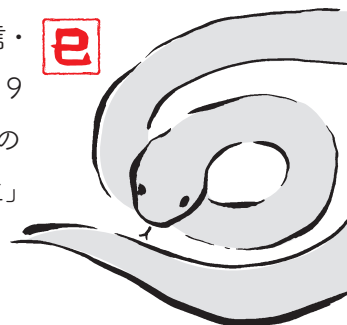


新年明けましておめでとうございます。美山DMOは、地域観光の市場調査、情報発信・営業活動、観光商品の造成販売のために地域と観光客との中間支援組織として活動し9年目を迎えます。今年は巳年ですが、美山の豊かな自然の象徴のひとつとして、絶滅のおそれのあるシロマダラをはじめ、8種類のヘビが生息しています。また、巳年の「再生」と「復活」は、伝統と文化を再生・復活させたかやぶき集落を中心とした美山の観光の歴史を表しているようにも思います。



さて、世間ではコロナ禍が終息したといいますが、美山での宿泊数は完全回復には至っておらず、地方の観光の厳しさは美山も例外ではありません。この間、観光も新たな旅行形態へと変化しました。観光の少人数化、異文化交流や体験ニーズの高まり、地方観光への関心の高まり、訪れた地域への責任と貢献、持続可能な観光への関心の高まりなどです。私たちは何百万人もの観光客の誘客を目指すものではなく、美山という地域の文化、景観に関心をもち、地域との交流人口、関係人口の増加のための事業に注力します。

また、2021年に国連世界観光機関から認定された「※ベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）」の他の国内7地域とともに連絡会を発足させ、世界に向けて日本のBTVのブランド化に向けて始動しました。2024年度農山村教育民泊事業では、オーストラリアからの受け入れも再開し、受入家庭の皆様や地域の皆様と共に約35校1,000人の訪日の学生を迎え入れる予定です。この他、わら細工、薬草茶づくり体験、もちつき、森のお散歩ツアー、かやぶきの里ガイドツアーなど多くの地域の皆様のご協力で伝統文化・自然体験メニューも充実してまいりました。

今年は、南丹市財政健全化プランや人口減少の影響もあり南丹市観光協会の設立が予定されています。美山DMOは、美山ブランドを守りつつ南丹市観光協会の一員として活動してまいりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会 代表理事 高御堂 厚

※ベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）：人口15,000人以下の地域で持続可能な観光を推進するモデル地域

地域住民対象 美山町の観光についてのアンケート調査 ご協力をお願い

当協会では、持続可能な観光地域づくりを目指し、事業に取り組んでいます。引き続き、持続可能な観光地域づくりを進めるにあたり、美山町にお住まいの皆様を対象とした「観光についてのアンケート調査」を実施いたします。

皆様に幅広いご意見をお伺いし、美山町での暮らしや景観、環境のためにどのように観光を活用していくのかについて、皆様と共に考え、取り組んでいきたいと考えています。ご協力をお願いいたします。

・回答方法：QRコードを読み込んでアンケートにご回答ください。

※所要時間はおおよそ5分です。（回答は匿名で集計します。）

・回答期間：2025年1月24日（金）～2月7日（金）の2週間

*本調査は、株式会社JTB総合研究所「令和6年度持続可能な農泊モデル地域創出支援事業」の一環として実施いたします。

アンケート
QRコードは
こちら➡



第9回美山エコツーリズム大会 講演会のお知らせ

講演テーマ「生活観光のすすめ」

地域の暮らしを未来へ繋ぐための観光の秘訣とは？世界遺産石見銀山のお膝元、島根県太田市大森町で取り組まれている、地域のそのまの暮らしを体感しにいく「生活観光」が今注目を集めています。本講演では生活観光をコンセプトに掲げる石見銀山生活観光研究所の松場忠氏をお招きし、地域住民の暮らしや自然、歴史を守りながら、新たな観光を創造する実践的な視点についてご講演いただきます。



講師
松場 忠 氏

株式会社石見銀山生活観光研究所
代表取締役社長
株式会社石見銀山群言堂グループ
代表取締役社長

1984年生まれ、佐賀県出身。文化服装学院シューズデザイン科卒。人口400人の島根県太田市大森町に根を張り、飲食店の立ち上げ、広報、新ブランド設立など担当し、2019年より、株式会社石見銀山生活観光研究所を設立、2022年に株式会社石見銀山群言堂グループの代表に就任。

日程：2025年 2月 13日（木）

時間：13:00～14:45

場所：京都丹波高原国定公園ビジターセンター 2階（京都府南丹市美山町安掛下23）

参加費：無料

対象：美山町内にお住いの皆さま、どなたでもご参加いただけます。

定員：50名（ご予約優先・先着順）

お申込期限：2月11日（火）

お申込方法：QRコードを読み込んでお申込ください。

お問い合わせ先：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会

電話 0771-75-9030（水曜定休） E-mail info@kyoto-miyama.jp

お申込
QRコードは
こちら→



日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会 シンポジウム in 白川村に参加しました

昨年11月27日に第1回ベスト・ツーリズム・ビレッジ（以下、「BTV」）連携協議会が白川村・トヨタ白川郷自然学校にて開催されました。本会には、すでにBTVの認定を受けている6地域（ニセコ町、美山町、美瑛町、奥松島地区、白馬村、白川村）に加えて、新たに認定された2地域（山形県西川町、鹿児島県天城町）及びアップグレードプログラム3地域（明日香村、新潟県山古志村、福井県白山地区）が参加しました。

協議会において、連携協議会初代会長に、当協会高御堂厚代表理事が指名されました。またシンポジウムでは、識者による基調講演や連携協議会の行動理念の共同宣言、認定に向けた取り組みなどの意見交換を行い国内のBTVネットワーク参加地域間の情報共有や相互啓発、BTVの観光品質・ブランド力向上を目指すことが確認されました。



発行：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会（美山DMO）

問い合わせ先：〒601-0722 京都府南丹市美山町安掛下23

TEL 0771-75-9030（水曜定休） E-mail info@kyoto-miyama.jp